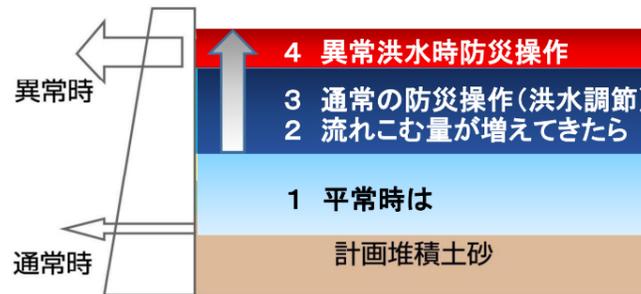


# 氷川流域の皆さんへ

氷川ダムには、① 洪水調節、② 上水道・かんがい用水の補給、③ 河川維持用水の補給 という3つの目的があります。  
 ダムのゲート进行操作するときは、事前にスピーカーやサイレンでお知らせします。

ダムからの放流には、次の4通りがあります。

- 1 平常時は**  
 流れこむ量が少ない間は、同じ量を流してダムの水位を維持し、かんがい用水などを補給しています。
- 2 流れこむ量が増えてきたら**  
 事前にサイレン等を鳴らし、ダムのゲート进行操作して流れこむ量と同じ量を流して、ダムの水位を維持します。
- 3 流れ込む量がさらに増えると(通常の防災操作(洪水調節))**  
 流す量を一定の量に制限して(毎秒150立方メートル)、残りはダムにためていきます。ダムの水位は上昇します。例えば、上流から毎秒200立方メートル流れこんできたら、毎秒150立方メートルだけ流し、毎秒50立方メートルがダムにたまっていくことになります。
- 4 ダムが満水になるおそれの時の緊急操作(異常洪水時防災操作)**  
 雨が降り続き、ダムの水位がさらに上昇し、満水になるおそれがある時は、非常用ゲート进行操作して、流す量を流れこむ量と同じになるまで増やしていきます。事前にサイレン等でお知らせします。  
**流れこむ量より多く流すことはありません。**



大雨の時にゲート进行操作して水を流すときは、次のような順序で、皆さんへお知らせします。川の水が急に増える恐れがありますので、十分注意してください。

**スピーカーや警報車による放送**



**サイレンによる警報**

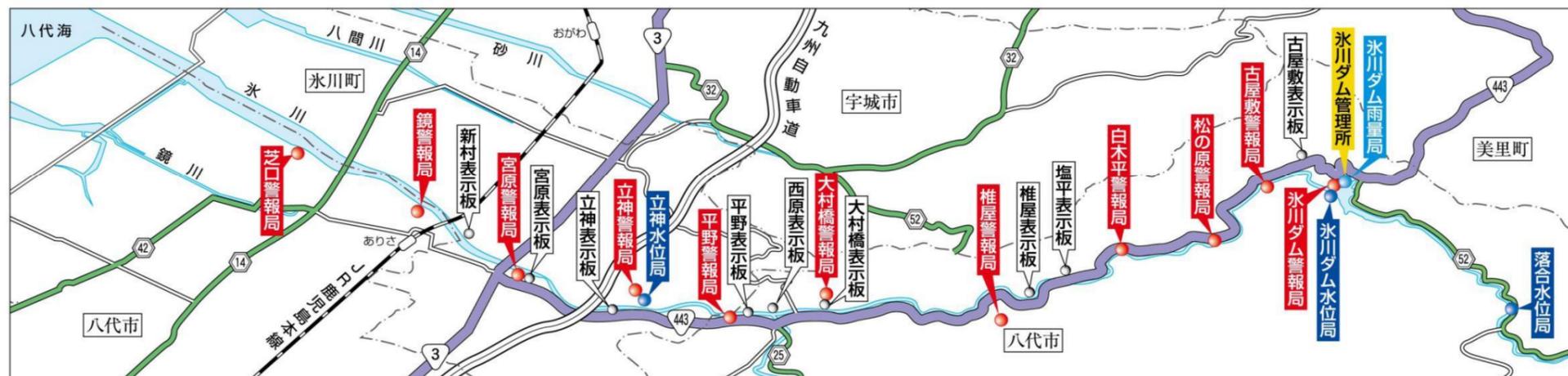
次のようなタイミングでお知らせします。  
 ゲートから水を流す30分前と、流す直前にダムから下流に向かって順次警報を行います。  
 また、洪水調節のためダムに水を貯め始めたときや、ダムが満水になる恐れがあり非常用ゲート进行操作して水を流すときは、各地点とも一斉に警報を行います。



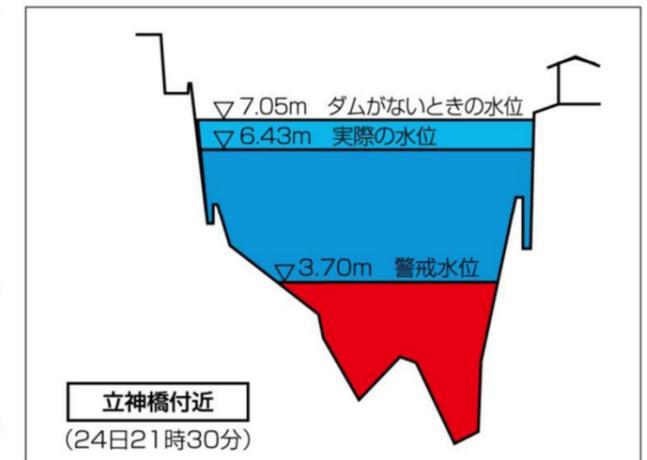
※雨が降ったら川の水が増えますので、次のことに注意して下さい。

- 1 川の中には、車や機械などをおかないようにしましょう。
- 2 キャンプ・魚釣り・舟遊びや泳いでいる人は、水のこない高いところに上がりましょう。

## 氷川水系



## 昭和57年7月豪雨での氷川ダムの動き



熊本県氷川ダム管理所

〒869-4403 八代市泉町下岳2886 TEL 0965-67-2530 FAX 0965-67-3376